

2025年9月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
論文・総説		
1	著者名	堀武志
	論文題名	ヒト人工胚モデルの誕生
	雑誌名、巻（号）、ページ、年	生物工学会誌(バイオミディア), 2025;103(9):451.

学会発表・セミナー発表		
1	発表者名（口頭）	Ashikaga T
	演題名	Development and regulatory acceptance of NAMs in Japan: Current status and future
	学会名、発表年月及び場所	13th World Congress on Alternatives and Animal Use in the Life Sciences (WC13) (2025.9.3, Rio De Janeiro, Brazil)
2	発表者名（口頭）	小池英子 ¹ , 足利太可雄
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 国立環境研究所、環境リスク・健康領域
	演題名	In vitro呼吸器感作性試験の行政活用における国際動向とJaCVAMの取り組み
	学会名、発表年月及び場所	第32回日本免疫毒性学会学術年会 (2025.9.5)
3	発表者名（口頭）	青島萌乃歌 ¹ , 松村一史 ¹ , 田邊郁也 ¹ , 石川晋吉 ¹ , 溝口出 ² , 善本隆之 ² , 足利太可雄
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 日本たばこ産業株式会社、R&Dグループ 製品評価センター ² 東京医科大学、医学総合研究所 免疫制御研究部門
	演題名	化学物質のin vitro呼吸器感作性評価における再構成ヒト気管支上皮の活用
	学会名、発表年月及び場所	第32回日本免疫毒性学会学術年会 (2025.9.5)
4	発表者名（口頭）	溝口出 ¹ , 戸田翔太 ¹ , 山口夏輝 ¹ , 堀尾恵里 ¹ , 片平泰弘 ¹ , 五十嵐美樹 ¹ , 宮川聡美 ¹ , 曲寧 ¹ , 足利太可雄, 善本隆之 ¹
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 東京医科大学医学総合研究所免疫制御研究部門
	演題名	呼吸器感作性化学物質の予測評価を可能にする3次元共培養系の開発
	学会名、発表年月及び場所	第32回日本免疫毒性学会学術年会 (2025.9.5)
5	発表者名（口頭）	戸田翔太 ¹ , 溝口出 ¹ , 片平泰弘 ¹ , 宮川聡美 ¹ , 山口夏輝 ¹ , 堀尾恵里 ¹ , 五十嵐美樹 ¹ , 曲寧 ¹ , 足利太可雄, 善本隆之 ¹
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 東京医科大学医学総合研究所免疫制御研究部門
	演題名	Development of a coculture system of Fcγreceptor+ cell and antibody-targeted cell lines to predict cytokine release syndrome caused by antibody drugs
	学会名、発表年月及び場所	第32回日本免疫毒性学会学術年会 (2025.9.5)

6	発表者名（ポスター）	山崎大樹，木村啓志 ¹ ，足利太可雄，堀武志，佐藤薫，最上由香里，石田誠 — ²
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ 東海大学、マイクロ・ナノ研究開発センター ² 崇城大学、生命生物学部
	演題名	生体模倣システム（MPS）の行政的利用の推進戦略と評価法構築での考慮事項
	学会名, 発表年月及び場所	第15回 レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2025.9.6, 東京)
7	発表者名（ポスター）	Jiang B ¹ , Hori T, Okae H ² , Ohsugi Y ³ , Katagiri S ¹ , Nashimoto Y ¹ , Arima T ³ , Kaji H ¹
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	¹ Institute of Science Tokyo ² Kumamoto University ³ Tohoku University
	演題名	Gingipain-mediated effects of Porphyromonas gingivalis on human placental organoids
	学会名, 発表年月及び場所	Hong Kong International Biotechnology Conference & Exhibition (BIOHK) 2025 (2025.9.10, Hong Kong)